



2025 Super FJ Race report

Super FJ 筑波・富士シリーズ Rd.1



TSUKUBA CHALLENGE CLUBMAN RACE

2025年3月23日 天候:快晴 参加9台

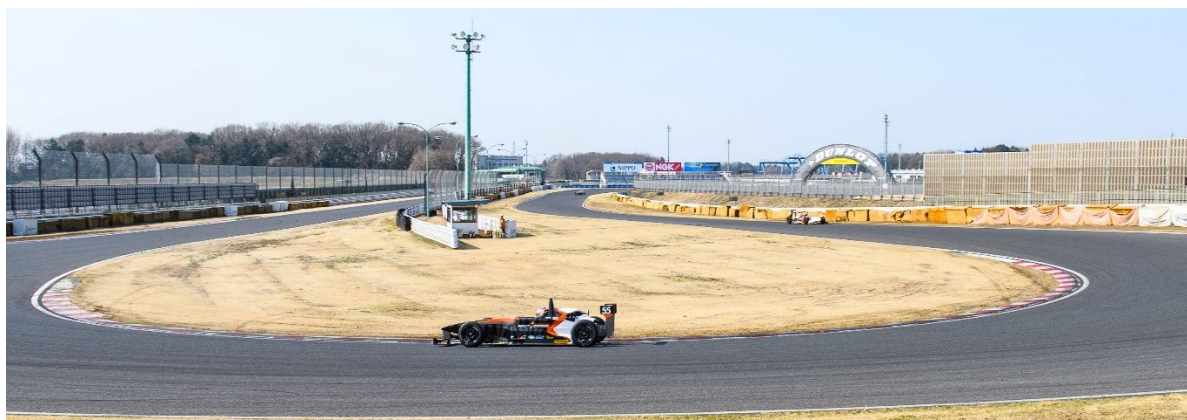


テキスト:はた☆なおゆき

筑波サーキットで6戦、富士スピードウェイで2戦、全8戦の開催が予定されている、スーパーFJ 筑波・富士シリーズ。その皮切りとなるレースが、3月23日に筑波サーキットで行われた。

ルーキーがひとりもおらず、エントリーは9台と少ないものの、ほとんどが長年にわたって出場している、いわば筑波スペシャリストと呼ぶべきドライバーだ。いつものように、ひとり誰かが逃げるのではなく、見応えのある混戦となるのは、もはや必至だった。

公式予選



つい先日まで全国的に雪に見舞われたり、低い気温下で走らなくてはならなかったりと、まだ「冬」であることを痛感させられたものだが、3 月も下旬になり、桜の開花も近づいているとあって、このレースウィークはむしろ「春」の訪れさえ感じられた。

筑波ではローカルルールとして、予選の出走順が決められている。開幕戦は、前年のランキング順にピットロードに並ぶ。先頭につけたのは、スーパーFJ 2 年目の#55 酒井翔太選手(ファーストガレージ制動屋)だ。昨年はランキング 4 位で、第6戦で優勝。今年もスーパーFJ に限らず、全国のサーキットを股にかけて戦い、2週間前のもてぎでまず1勝を挙げている。ホームコース筑波では、絶対に負けられぬ戦いになる。

8 時 55 分から 20 分の計測で、予選はスタート。単独で走るのを好む#55 酒井選手は、もちろんウォームアップは兼ねているものの、ライバルを寄せつけぬよう、いきなりハイピッチで走り始める。狙いは的中。計測1周目から 1 分を切り、計測2周目には 59 秒 289、続いて 59 秒 034 と縮め続ける。1周クールダウンを挟んだ後、58 秒 806 を出し、58 秒 736、58 秒 665、58 秒 607、そして 58 秒 598 へと刻み続けたところで、赤旗が。1コーナー先でクラッシュが発生したためだ。

中断は約 6 分に及び、残り 9 分 30 秒で計測は再開される。しばらくピットでステイしていた#55 酒井選手だったが、残り 5 分ほどのタイミングで再びコースイン。だが、中断前のタイムは更新できず。それでも一度もトップの座を明け渡すことなく、ポールポジションを獲得した。

2 番手はチームメイトの#52 津田充輝選手(ファーストガレージ制動屋)。赤旗が出される前に記していた 58 秒 846 から再開後に 58 秒 816 に、わずかながらも短縮を果たしていた。そして 3 番手はマスタークラストップの#38 ハタヤマタイゾウ選手(Hobby Base)が獲得し、58 秒 917 をマーク。4 番手にも同クラスの#3 秋山健也選手(スーパーウィングス KKS2)が 59 秒 082 を記録して続いていた。5 番手は 59 秒 112 で#22 内藤大輝選手(RCIT RaiseUP ED)で、6 番手は昨年の最終戦以来の出場となる、#15 相田有羽音選手(ZAP SPEED 10V ED)で 59 秒 340 を記録していた。

ポールポジション: #55 酒井翔太選手(ファーストガレージ制動屋)

「ずっとクリアでした。(赤旗の後)ステイでも良かったんですけど、とりあえず出してみようかと。でも結局、抜かれることなく終わりました。決勝では、僕の苦手なスタートを決めて(苦笑)、序盤からペースがあるのは分かっているので、自分のミスなく、しっかり走っていけたらな、と思っています」



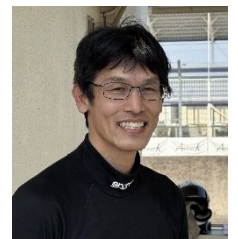
予選 2 番手: #52 津田充輝選手(ファーストガレージ制動屋)

「去年の開幕戦以来の 2 番手でした。もうちょっと出したかったですね。決勝では淡々と、自分のできることをやって、勝てるように頑張ります。まだ開幕なので、シーズン中に開眼できるようにしたいです」



予選 3 番手: #38 ハタヤマタイゾウ選手(Hobby Base)

「58 秒台は初めてです。ずっと目標にしていました、なんとか。まあまあ、運もありました。ずっと練習の時、クリアが取れなくて、VITA と一緒でしたので。決勝は確実に、前に着いていくようにします。(2週間前のもてぎで喫した)フライングしないようにします」



決勝レース



予選に引き続き、上空に雲ひとつない好天に恵まれた、決勝レースのコースイン開始は 11 時 30 分。1 周が短い筑波だけに、すぐグリッドにつくことはできるものの、わずか 5 分後にフォーメーションラップ開始 3 分前になるのは、いかがなものか。筑波の通例なのかもしれないが、これでは応援に来てくれた方との記念撮影も、ホイールナットの増し締めもままならず、是非とも改善を求めたい。なお、決勝レースは 18 周、もしくは 30 分で、予選でクラッシュした車両が出走を取り消したため、8 台での争いとなった。

元来、スタートを得意とはしていないポールシッターの #55 酒井選手だが、予選後には「決める」と宣言していたが、いかに？ 蹴り出しが良かったのは、2 番手の #52 津田選手だったが、#55 酒井選手はしっかりラインをトレースして逆転を許さず。そのふたりに #38 ハタヤマ選手と #3 秋山選手が続き、#22 内藤選手がひとつ順位を上げて 5 番手につける。

3 周目までは #52 津田選手の追従を許していた #55 酒井選手ながら、以降はじわりじわりと差を広げ始める。一方、さかのぼって 2 周目、3 番手を争っていた #38 ハタヤマ選手に、1 コーナーで痛恨のコースアウトが。これで #3 秋山選手が 3 番手に上がる。

中盤までは #22 内藤選手と #38 ハタヤマ選手を背後に置いていた #3 秋山選手だったが、中盤からは前を行くふたり同様、単独走行に。終盤には逆に #38 ハタヤマ選手が、激しく #22 内藤選手に迫るも、逆転するまでには至らなかった。

7 周目には、予選にも迫るファステストラップ、58 秒 769 を記すなど絶好調の #55 酒井選手は、最後まで #52 津田選手を寄せつ

けず。最後は戦前の予想を大いに覆す、6 秒 7 もの差をつけてフィニッシュ！ ちなみに、#55 酒井選手は前日が 17 歳の誕生日。1 日遅れでのバースデープレゼントを自らもぎ取ることとなった。

2 位は #52 津田選手で、昨年の開幕戦以来となる自己ベストタイ。3 位は #3 秋山選手で、マスターズクラスの優勝も獲得した。4 位の #22 内藤選手と、#38 ハタヤマ選手の差はコンマ 3 秒にも満たなかった。

6 位は #15 相田選手。オープニングラップ



で最後まで順位を落としていたが、7周目にひとつ、8周目にひとつポジションをアップ。そのまま後続を振り切るまでには至らなかったが、筑波で抜けたことは、今後の自信にもつながるのでは。筑波・富士シリーズの第2戦は、5月5日(こどもの日)に引き続き、筑波で開催される。このままだと筑波では#55 酒井選手のひとり舞台となってしまいそうだが、次戦には3台程度のエントリー増が見込めるとのことで、その中には#55 酒井選手の快進撃に歯止めをかけられる者は含まれているのか？興味は尽きない。



優勝: #55 酒井翔太選手(ファーストガレージ制動屋)

「スタートは普通でしたね。でも、その後はペースを上げていって、後半までずっとミスなく、同じようなペースで走れたので、それが後ろを離れた理由なのかなと。このまま全部勝つつもりで、頑張ります！」

2位: #52 津田充輝選手(ファーストガレージ制動屋)

「走っている最中に、今後どうやったらいいか、探りながら走っていたので、いい感じの、レースではあったんですけど、いい自分の練習にもなりました。はい、次のレースはやれるなって！」

3位 #3 秋山健也選手(スーパーウィンズ KKS2))

「もちろんクラス優勝に満足していません。もっと全体で上に行きたいですね。まだ、ちょっとタイム差があるので、縮めないと決勝では厳しいですね。キャリアでは全然負けていないので、はい」



Masters の表彰

3位本間、1位秋山、2位ハタヤマの各選手



2025 TSUKUKBA CHALLENGE CLUBMAN RACE

ROUND-1 2025,3,22-23



VICIC

主催：VICIC
 公認：日本自動車連盟 (JAF)
 コース：筑波サーキットコース2000

2025JAF筑波/富士スパ -FJ地方選手権シリーズ 第1戦



Tsukuba Circuit(2,045m)

S-FJ 公式予選

2025 / 3 / 23

正式予選結果表

Weather : 晴れ

Track : ドライ

Pos	No	Class	C.P.	Name	CarName	Type	Best Time	Lap	Gap	Ave. Km/h
1	55			酒井 翔太	ファーストカレージ 制動屋	KK-S II	58.598	10 / 17		125.636
2	52			津田 充輝	ファーストカレージ 制動屋	KK-S II	58.816	20 / 21	0.218	125.170
3	38	MASTERS 1		ハタヤマタイゾウ	Hobby base	KK-S II	58.917	18 / 20	0.319	124.955
4	3	MASTERS 2		秋山 健也	スーパーウイング KKS2	KK-S II	59.082	9 / 21	0.484	124.606
5	22			内藤 大輝	RCIT RaiseUP ED	KK-S II	59.112	15 / 15	0.514	124.543
6	15			相田 有羽音	ZAP SPEED 10VED	RD10V	59.340	17 / 21	0.742	124.065
7	8			Makoto Mizutani	HC桶川MRPYTTzapED	RD10V	59.508	9 / 9	0.910	123.714
8	72			草野 裕也	ELEVracing制動屋S2	KK-S II	59.616	19 / 21	1.018	123.490
9	46	MASTERS 3		本間 隆史	MATレーシングPJ10V	RD10V	1'00.029	10 / 12	1.431	122.641

***** 以上予選通過 (1'16.410 - 130%) *****

2025JAF筑波/富士スパ -FJ地方選手権シリーズ 第1戦



Tsukuba Circuit(2,045m)

S-FJ 決勝

2025 / 3 / 23

正式決勝結果表

Weather : 晴れ

Track : ドライ

Pos	No	Class	C.P.	Name	CarName	Type	Lap	Total Time	Gap	Best Time	Lap	Ave. Km/h
1	55			酒井 翔太	ファーストカレージ 制動屋	KK-S II	18	17'46.655		58.769	7 / 18	124.235
2	52			津田 充輝	ファーストカレージ 制動屋	KK-S II	18	17'52.934	6.279	59.087	13 / 18	123.508
3	3	MASTERS 1		秋山 健也	スーパーウイング KKS2	KK-S II	18	18'01.684	15.029	59.526	14 / 18	122.509
4	22			内藤 大輝	RCIT RaiseUP ED	KK-S II	18	18'03.523	16.868	59.620	12 / 18	122.301
5	38	MASTERS 2		ハタヤマタイゾウ	Hobby base	KK-S II	18	18'03.801	17.146	59.532	13 / 18	122.270
6	15			相田 有羽音	ZAP SPEED 10VED	RD10V	18	18'12.669	26.014	59.769	18 / 18	121.277
7	46	MASTERS 3		本間 隆史	MATレーシングPJ10V	RD10V	18	18'17.196	30.541	1'00.216	12 / 18	120.777
8	72			草野 裕也	ELEVracing制動屋S2	KK-S II	18	18'18.554	31.899	1'00.295	4 / 18	120.628

***** 以上完走 (16Laps) *****

